

平成30年度ふくしまっ子体力向上総合プロジェクト事業 みんなで跳ぼう！なわとびコンテスト

今年度、ふくしまっ子体力向上総合プロジェクト事業の一環として、小学校の全学級を対象に「なわとびコンテスト」が実施されました。域内からは9校（長なわ跳び33学級・短なわ跳び177人）がエントリーし、10月31日から2月8日までの約3ヶ月間、記録更新をめざして意欲的ななわとびにチャレンジしました。域内の各部門での入賞者は次のとおりです。

【長なわ跳び（8の字跳び）】

◇ 9人以下低学年の部	第5位	明和小学校1年
	第7位	伊南小学校2年
中学年の部	第1位	南郷小学校3年
	第5位	桧沢小学校4年
高学年の部	第2位	南郷小学校5年
	第7位	舘岩小学校6年

◇ 10人以上25人以下

低学年の部	第5位	南郷小学校2年
中学年の部	第4位	南郷小学校4年
高学年の部	第6位	南郷小学校6年

【短なわ跳び】

◇ 後ろ回し跳び		
高学年の部	第5位	舘岩小学校6年児童



口南郷小学校3年生



口南郷小学校5年生

3月12日（火）、コンテストの上位校表彰（1～3位）として南郷小学校3年生と5年生が佐藤教育事務所長より表彰されました。

3年生は、校内なわとび大会に向けて6人で一致団結し、そこで樹立した記録（339回）が県内でNO.1となりました。賞状を手にした3年生、5年生の子どもたちのうれしそうな笑顔がとても印象的でした。

子どもの意欲を高めるために、県内の上位記録を廊下や体育館に掲示し、常に目に触れるような工夫をしている学校が見られました。また、体育の授業だけでなく、休み時間や昼休みにも自主的に練習に取り組む姿が多くの学校で見られました。

本事業は、次年度も実施予定です。体力向上や肥満解消の取組として、さらに、学級づくりの『キズナワ』（学級のきずなを深めるなわとび）として、ぜひ積極的な参加をお願いします。



ふくしま学力調査に向けて

4月11日(木)18日(木)の2週にわたり、「ふくしま学力調査」と「全国学力・学習状況調査」を実施します。特に「ふくしま学力調査」は初めての実施となりますので、再度確認したいことをまとめました。

ねらい

子どもたちが自分の実力を知り、
どれだけ自分が伸びたかを実感し、
自信を深め、意欲を高め、
さらに学力を伸ばすために
「ふくしま学力調査」を実施します。

特長1 「学力の伸び」^①を見ることができる

特長2 「非認知能力」^②がどれだけ身についているか見ることができる

特長3 「データに基づいた一人一人を伸ばす教育」へつなげることができる

- ①学力の伸び
前年度と比較して、より難易度の高い問題に確実に正答できるようになること
- ②非認知能力
自制心、自己効力感、勤勉性などのこと
- ※非認知能力の高まりは学力との相関関係が高いといわれています

調査学年 小学校4、5、6年生・中学校1、2年生
調査項目 ・教科に関する調査

小学校⇒国語、算数〈各40分間〉

中学校⇒国語、数学〈各45分間〉

・質問紙調査〈40分間程度〉

調査範囲 調査を受ける前の学年までに学習した内容
結果返却 2019年7月以降（予定）

注意点 ① 問題は非公開
② 問題冊子等の調査資料は、すべて回収
③ 調査問題のコピー、写真撮影、書き写し等は厳禁

実施にあたり調査担当者用「平成31年度実施マニュアル」の熟読をお願いします。前日・当日・回収の流れ、留意事項等が全て書いてあります。

来年度の実施(2019年度)では、「学力の伸び」を見ることはできません。 再来年度(2020年度)の調査結果より見ることができるようになります。今回は、結果分析して自校の強み・弱みを把握し、校内研修や授業改善、個に応じた指導・支援に生かしてください。

最後に、保護者の方々の理解と協力を得るために、保護者用「ふくしま学力調査」リーフレット等を活用し、実施のお知らせ等をお願いします。